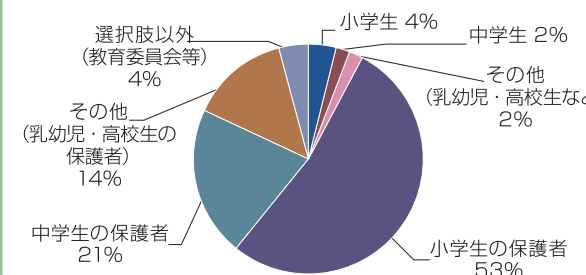


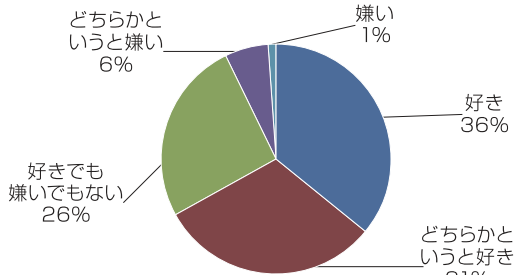
平成27年度 読書活動に関するアンケート集計結果

四国中央市・東温市・宇和島市

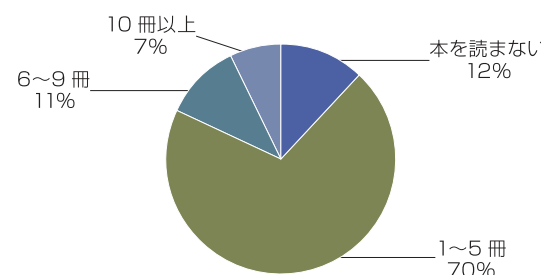
【設問1】あなたは次のどれにあてはまりますか



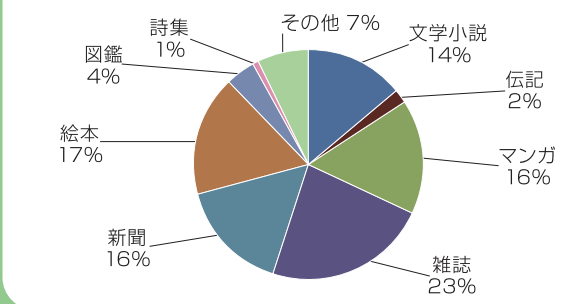
【設問2】本を読むことが好きですか



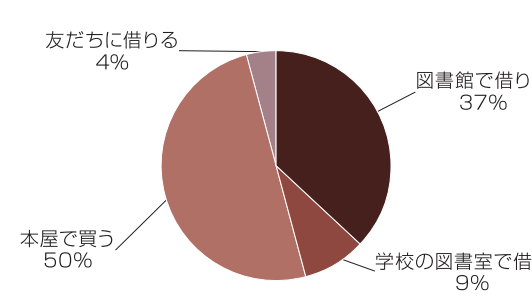
【設問3】1か月に読む本の数は何冊ですか



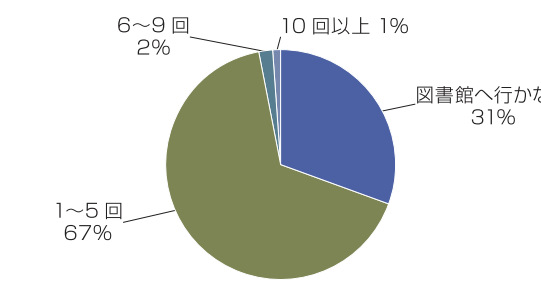
【設問4】どのような本をよく読みますか



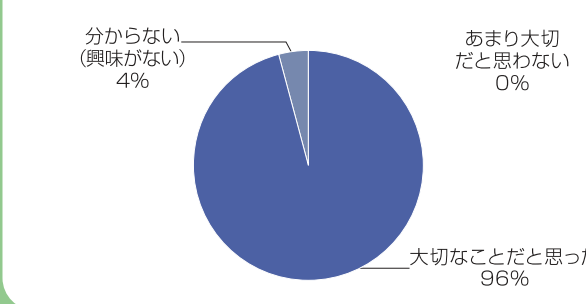
【設問5】どのように本を手に入れていますか



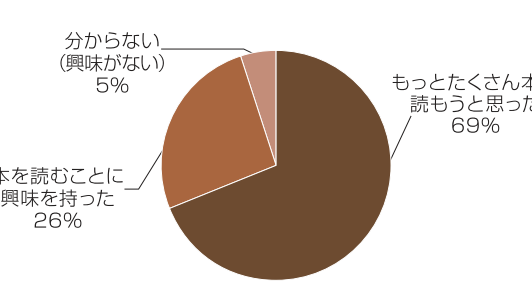
【設問6】1か月に図書館を何回利用しますか



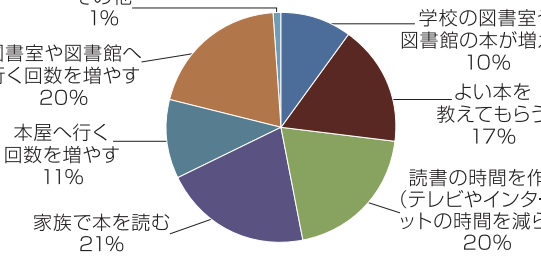
【設問7】本を読むことについて、どのように思いましたか



【設問8】もっとたくさん本を読もうと思いませんか



【設問9】どのようにしたら今までよりたくさん本を読もうと思いませんか



今年度の子どもの読書活動推進事業は、四国中央市、東温市、宇和島市の3市において開催されました。参加者に対してアンケートを実施したところ、193名から回答をいただくことができ、その集計結果をもとに分析を行いました。今年度と昨年度の集計結果を比較してみると、ほぼ同様の傾向がみられました。しかし、以下の3つの設問については、今年度の取り組まれた3市の特色がみられました。まず、設問3の1か月の読書量については、6冊以上読書する割合が18%と高く、読書が習慣化している人が多いということが推測できました。また、設問4の読書のジャンルについては、絵本の割合が17%と高く、読み聞かせを行っている家庭が多いということが推測できました。最後に、設問9の読書量を増やすための方策については、家族で本を読むが一番多く、21%でした。本に親しむ時間を家族で共有し、読んだ本について話をすることが読書量の増加につながると考えていることがうかがえました。

今年度、子どもの読書活動推進事業に取り組まれた3市には、成果と課題を生かして、来年度も読書活動を継続して実施し、さらに読書の輪が広がるように努めていただきたいと思います。

第61回 愛媛県PTA大会で実施しました
「平成27年台風第18号等大雨災害義援金・東日本震災支援活動心のきずな61教育支援基金」へのご協力ありがとうございました。

募金額 **50,000円**

日本赤十字社と日本PTA全国協議会に25,000円ずつ送金しました。

平成28年度第62回愛媛県PTA大会

期日 平成28年11月12日(土) 内容 講演

会場 砥部町総合文化会館

日本PTA全国大会が四国で開催されます!

第64回 日本PTA全国研究大会
第45回 四国ブロックPTA研究大会
徳島うずしお大会

■平成28年8月20日(土) 分科会 徳島県下7会場
■平成28年8月21日(日) 全体会 徳島市

TOKIO MARINE NICHIDO

東京海上日動

東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066

平成28年度 愛媛県PTA連合会
こども総合保障制度の
おすすめ

最近話題となっている自転車の事故だけでなく、日常生活における賠償事故は近年益々増加傾向にあります。

今年度も約41,000人の加入をいただき加入してよかったというお声をいただきました。

こどもたちが安心で活動的な日常を送るために、**24時間補償のこども総合保障制度**をおすすめします!

申込受付締切
平成28年4月18日(月)

平成28年度のパンフレットは、4月上旬に学校を通じてご家庭にお届けします。

親子安全互助会

～ひとりみんなのために
みんなはひとりのために～

PTA活動中、予測できず未然に防ぐことができない事故に対して、PTA会員が相互共済し、安心して活動ができる制度です。

愛媛県PTA連合会に加入する各学校PTAの会員やその子どもが、PTA活動中に起こった事故によりけが、あるいは疾病、死亡といった災害を受けた場合に、一定の見舞金を給付しています。

編集後記

今年度の「PTAえひめ」を振り返って、スマホや携帯電話の使用とルールづくり、ネットいじめ、地域防災など数年前には無かった話題が多く採用して、大きな時代の変化が見受けられます。来年度は日本PTA全国大会が徳島であり、その他にも題材の多い年なので楽しみます。ありがとうございました。

広報委員

委員長	大西 誠治	委員	菊川有里子
副委員長	門地 剛史	委員	山中 茂明
委員	大塚 宏志	委員	中川 秀樹

AIU保険
Member of AIG

AIU損害保険株式会社 松山支店 http://www.aiu.co.jp
愛媛県松山市勝山町2-6-3 日本生命松山ビル2F
TEL:089-946-3815 (代表)



PTAえひめ

第72号 平成28年3月1日
発行:愛媛県PTA連合会
〒791-1136
愛媛県松山市上野町甲650番地
愛媛県生涯学習センター内
TEL:089-963-4237
http://www.ehimepta.jp/

会長あいさつ



愛媛県PTA連合会
会長 村上 一郎

皆様には日頃より単位PTAや郡市PTAでのご活動、そして県PTAの活動に対しましてのご理解、ご協力、本当にありがとうございます。

私たちは県全体のPTAとして、単位PTA、郡市PTA、そして日本PTAとの連携を図りながら、子どもたちのための活動を行っています。広報紙「PTAえひめ」の発行、会員同志が交流し学び合う「愛媛県PTA大会」等の企画・開催、郡市PTAの活動を支援する教育振興助成金事業の実施のほか、今年度は、子どもたちの安全、健全育成に大きく関わる問題であるスマホや携帯電話、ネットについて考える活動を一年間実施し「愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ!」と題したスマホ・携帯電話の使用に関する宣言を発表させていただきました。また、私たちがだからこそできる活動として「教職員の削減に反対する要望」「来年度高校生となる子どもたちのヘルメット購入費の一部助成に関する要望」に取り組み、一定の成果を得ることができました。

私はPTAは学校や保護者、そして子どもたちの一番の応援団でありたい、あるべきと考えています。皆さんには「今頃わかったの?」と思われそうですが、一番の応援団だからこそ、何かあるときには学校にも保護者にも、そして子どもたちにも真剣に向かいます。また、頑張っている時には何をあいても応援します。子どもたちがいるから関わることのできるPTA活動、だからこそ、その限りある間に私たちがやるべきことをこれからも精一杯やってみようではありませんか。「ともに子どもたちの愛顔(えがお)のために頑張りますよ!」

これからの青少年ボランティア活動を考える会報告

平成27年12月12日(土)にえひめ共済会館において、「愛媛県のこれからのボランティア活動を考える会 “きずな” でつながる愛顔の輪活動」の事業を行いました(参加53名、内中学生21名)。これは県P教育助成事業として東北地方でのボランティア活動に参加した宇和島P連合・新居浜P連合・愛南P連合の中学生メンバーを中心に大学生ボランティアグループも参加し、東北の被災地の今後の支援の在り方、県での被災に対し何をすべきか考えることを目的としました。加えて子どもたちが一緒に考えることでネットワーク(“愛顔”の輪)の礎になることも目的としました。

初めての試みということもありギクシャクしたところもありましたが、大学生たちの力を借りてパネルディスカッション、決意表明と進んでいくと、中学生たちの真剣な質疑応答と決意には心強いものが感じられました。子どもたちと接すると、毎回無限の可能性を思い知らされます。子どもたち自身が考え、追究していけるような環境を創り、場を提供する事業を今後も展開していくべきと考えさせられた会でした。



みきゃんも一緒に共同宣言

愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ!

子どもたちは社会の宝です。その子どもたちが危険にさらされています。何があっても子どもたちの命と安全を守ることが私たちの使命です。「教育は家庭から」を合い言葉に、保護者としての責任を果たしましょう。

- 子どもにスマホ・ケータイを持たせる際の一番の責任は保護者にあります。使用の利点・問題点をしっかり親子で認識しましょう。
- 持たせる場合は家庭で話し合い、必ずルールをつくりましょう。
- やって良いこと、いけないことは、スマホ・ケータイやネットだけでなく、**みだんの生活から守らせましょう**。それぞれがモラルを高め、社会のルールを守りましょう。

平成27年11月8日 愛媛県PTA連合会

考えよう 家庭みんなでスマホのルール

愛媛県PTA連合会・愛媛県教育委員会・愛媛県

家庭や友達、みんながつくる

スリースマホ・ケータイの安全・安心 3ステップ!

- ルールをつくる**
 - スマホ・ケータイの使いかたについて家庭で話し合っルールづくり
 - LINEなどのSNSでは、友達やグループでメッセージを守るルールづくり
- ルールを守る**
 - スマホ・ケータイの使用は時間を決めて(原則夜9時まで)
 - 自分も他人も傷つけない。人にやさしい使い方が大切
 - フィルタリングサービスを解除せず、必ず利用
- ルールを見直す**
 - ルールは子どもの発達段階に応じて見直しを
 - ルールの見直しは、家庭でしっかり話し合おう
 - ルールの3ステップ「つくる、守る、見直し」のサイクルが大切

「3ステップ」は、スマートフォン・携帯電話の使いかたをよく使用し、子どもたちを守るために必要なものです。今後、保護者の皆さんがそれぞれの家庭やPTAでルールを決めるべきに活用してください。

子どもたちは、おどろき知らず、安全にスマートフォンや携帯電話を使用することができるよう、友達やグループでルールを話し合い、今と未来の安全・安心を自らの手でつくりたいと思うべきです。

私達は今回の宣言を「3ステップ運動」として推進していきます。皆さんのご理解・協力をお願いします。

リーフレットに関する問い合わせ
愛媛県PTA連合会 TEL:089-963-4237 FAX:089-963-4231
愛媛県教育委員会生涯学習課 TEL:089-912-2930 FAX:089-912-2929

愛媛県PTA連合会・愛媛県教育委員会・愛媛県

愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ!

左記のリーフレットは、各家庭や単位PTA等でのスマートフォンや携帯電話等の使用ルールづくりに活用していただき、子どもたちが気持ちよく安全に使用できることを願って作成いたしました。

各家庭でのルールづくりの推奨、単位PTAでの研修会等での積極的な利用をお願いいたします。県PTA事務局にいくらリーフレットがありますのでお問い合わせください。ホームページからダウンロードしても利用できます。

特色あるPTA活動紹介

西条市PTA連合会

私たち西条市PTA連合会は、携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などのトラブルから子どもたちを守るためのルール作りに取り組んできました。

その活動の集大成として11月8日(日)に開催された第11回西条市PTA大会において『ネット社会から子どもを守る安全宣言』を採択し、全家庭にリーフレットを配布しました。



松山市小中学校PTA連合会

親子ふれあい事業として、10月17日「親子ふれあい食育レストラン&ニンジャマックス」、12月19日「国体啓発イベント～みんなでチャレンジ! えひめ国体」、2月28日「キッズジョブまつやま」を開催しました。

多くのスタッフのご協力をいただき、楽しく親子ふれあいの時間を過ごすことができました。



喜多郡内子町PTA連合会

例年、10月に町P連研究大会を開催しています。今年度は教育センター教育相談室指導主事の石川智子先生を講師にお招きして、思春期の子どもへの関わり方についてお話いただきました。特に、相手の話を「聞く」という行為におけるカウンセリング的な態度について、参加者はその場で実習しながら学びました。



今治市PTA連合会

『PTA球技大会』を開催し、ソフトボール・ソフトバレー・男女混合レクバレーで会員の親睦を図っています。多くの会員が参加し、各会場内では普段の練習の成果を発揮し、真剣さあり、笑いあいの躍動感溢れるプレーで、大いに盛り上がりました。

この球技大会を通して、保護者同士、先生方との“絆”が深まったと思います。



上浮穴郡久万高原町 畑野川幼稚園・小学校PTA

本校PTAでは、愛護部の企画運営により、毎年夏休みに、親子・友達・家庭のふれあいを通して、子どもたちの健全育成やPTAのつながりを深めることをねらいとした活動を行っています。午後からディスコやブル遊びを楽しみ、みんなでバーベキュー、夜は、校舎を利用してのお化け屋敷体験と花火を行いました。



八幡浜市PTA連合会

八幡浜市保内町は俳人「富澤赤黄男」を生んだ地であり、毎年記念俳句大会を行っています。そこで今年度の八幡浜市PTA研究大会では、愛媛県出身の俳人「夏井いつき」先生を講師にお招きし、「今日からあなたも俳人です」のテーマで【句会ライブ】を行いました。



越智郡上島町 生名小学校PTA

1月10日、PTAが主催して「とんど焼き」を行いました。しめ縄を集めとんどを作り、PTAと児童が4班に分かれて「とんどや しーめや」と言いながら生名島を巡りました。その後、無病息災を祈ってとんど焼きを行い、残り火でお餅を焼いていただきました。



大洲市PTA連合会

大洲支部老人クラブ連合会と大洲市連合婦人会と連携して「三世代交流研修会」を実施しています。高齢者、婦人、保護者、小中学生が一堂に会し、共同作業やふれあい会食、意見交換などを通じて、相互の理解と親和を図り、世代間の連携を深めながら交流の輪を広げ、みんなで助け合う「強い絆」と「心の潤い」のある地域社会づくりをめざして活動しています。



西宇和郡 伊方小学校PTA

伊方小学校PTAでは、例年「PTA綱引き大会」が開催され、PTA会員の交流が図られています。試合は、学年ごとのPTA対抗で行われ、勝ち抜いた2組で優勝を争います。今年も児童の大声援を受け白熱した戦いが繰り広げられました。



北宇和郡PTA連合会

12月13日に開催した北宇和郡PTA研究大会では、会員180人が参加し、神戸大学大学院・森井昌克教授による「今、ネット社会で何が子どもたちに起こっているか?～大人たちができることは?～」と題した講演会を行いました。スマホ使用の家庭でのルール作りや見守りについて学びました。



子どもを取り巻く有害環境対策事業(愛媛県委託事業)

新居浜市PTA連合会

■平成27年12月19日(土)
■新居浜市総合福祉センター

「ココが怖い! ネット社会」～ネットの世界の落とし穴～と題して、チェックフィールド株式会社代表取締役、東京都認定eメディアリーダーの目代純平先生に講演いただきました。

子どもたちを取り巻くITの環境は、目まぐるしく変化しており、親もついていけない状況にある中、子どもたちのみぞ知るネットの世界の情報を提供され、保護者、教職員の危機感を煽る研修となりました。

正しい理解と正しい使い方を身に付けるために、子どもとともに、大人も学ぶことが多く、SNSと道徳、SNSと犯罪の関わりについて、大変勉強になりました。

ネット環境の現状を知り、子どもたちと対等に話ができるよう、進化するツールに対応できる学びがこれからも、PTAには求められると強く感じる研修でした。



伊予郡市PTA連合会

■平成28年1月30日(土)
■砥部町中央公民館

神戸大学大学院教授の森井昌克先生を講師にお招きし、現在起こっている様々な事例をもとに、私たち大人はネット社会に生きていく子どもをどう育てればよいかについて、お話を聞くことができました。ネット社会は、使う側が気をつける自己責任の社会であり、マナー・ルールを小さい頃から教えていかなければならないこと、時間と空間を超えた世界までも、相手を思いやる気持ちや起こりうることを常に考える人に育てることが大切であることを学び、有意義な研修となりました。



南宇和郡PTA連合会

■平成27年7月10日(金)
■青い国ホテル

南宇和郡PTA連合会員と南宇和郡内小中学校長が参加する研修会に、愛南町で消費生活アドバイザーとして活躍なさっている遠山利恵子先生を講師に招き「身近に迫るネット犯罪から子どもたちを守るために」と題してご講演いただきました。

フィルタリングの重要性について教えていただいたのはもちろんのこと、フィルタリング設定の仕方を具体的に教えていただいたり、いざという時の相談先も複数教えていただくなど、日常生活で実践できる内容の研修となりました。



子どもの読書活動推進事業(愛媛県委託事業)

四国中央市PTA連合会

■平成27年8月6日(木)
■四国中央市福祉会館 4階多目的ホール

今年度の合同研修会は、高知県の絵本の店コッコ・サン代表の森本ちかさんをお招きし、「絵本は幸せのとびら」と題した講演をしていただきました。

市内の幼稚園、小学校、中学校、高校の保護者や先生方150人以上の参加者で、会場はコッコ・サンの独特な世界に引き込まれ、ラーメン体操や積み木遊びもあり、会場のみならず楽しい時間を共有できた講演会でした。

絵本の魅力は子どもから大人まで楽しめて、忙しい生活の中でも、子どもと向き合う時間の大切さを思い出させてくれる魔術があるのに気づかされました。

みなさんも、「幸せのとびら」を開けてみませんか?

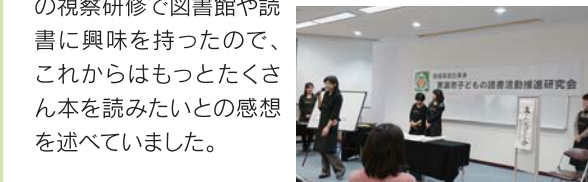


東温市PTA連合会

■平成27年12月5日(土)
■東温市中央公民館

まず、平成27年8月に県PTA教育助成金により実施した佐賀県伊万里市民図書館及び武雄市図書館の視察研修参加者を代表して、小学生と中学生の1名ずつに報告発表をしてもらいました。

2名共に、伊万里市民図書館の市民と図書館職員がそれぞれの役割を担い協働することで、素晴らしい図書館が作られている点が良かったとの感想を述べていました。また、武雄市図書館については大手レンタルチェーンの企業に図書館業務の委託が行われたこと、構築された公共図書館の新しい形態について、書店なのか図書館なのか分からなかった、という感想を述べていました。そして、この視察研修で図書館や読書に興味を持ったので、これからはもっとたくさん本を読みたいとの感想を述べていました。

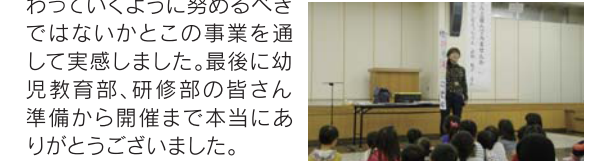


宇和島市PTA連合会

■平成27年11月28日(土)
■宇和島市役所2階大ホール

講師:おはなし屋つちゃん 武知悦子先生
♥「絵本でお子さんと遊んでみませんか」♥
～絵本で繋がる親子の時間～
「おはなし屋つちゃん」と武知悦子先生をお迎えし、幼児、小学生低学年を対象として親子で絵本をコミュニケーションにする方法、自分の気持ちを言葉で伝える大切さ、絵本で感じる「日本語の奥深さ」を学びました。さすが、おはなし屋つちゃん! 子どもたちは武知先生のお話に笑いあり、突っ込みありの釘づけ状態。ご参加いただいた保護者の方々からは、子どもも大人も楽しい時間が過ごせたなど、すばらしいご意見も頂きました。

私自身、小中高と本を読んだ記憶がほとんどない為現在後悔しております。ぜひとも今後は小学校の高学年や中学生が自ら図書室へ行こうとする環境づくりを、私たちPTAも携わっていくように努めるべきではないかとこの事業を通して実感しました。最後に幼児教育部、研修部の皆さん準備から開催まで本当にありがとうございました。



楽しい子育て全国キャンペーン

～家庭で話そう!
我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～
三行詩

松山市立栗井小学校
保護者 久保 志保子 さん
うちの子 よその子
だれもがみんな
大事な子



愛媛県PTA連合会
「ありがとうの日」
推進キャラクター